

図書館のイベント

幼児や児童向けの行事として、毎月第二土曜日に映画会、第三・四土曜日に紙芝居とお話の会を行っています。また、夏と冬の二回、紙芝居や絵本の読み聞かせなど盛りだくさんの内容で、「おはなし玉手箱」を開催しています。



大人向けの「郷土史の会」も定期的に開催していますので、ご参加ください。

移動図書館「かぶとがに号」

図書館から遠く離れた地域の皆さんにも本に親しんでいただくため、移動図書館「かぶとがに号」を運行しています。（島地部へは市有船を運航しています）

かぶとがに号は、月に一回各地域の公民館や小学校、福祉施設などを巡回しています。

巡回の日時・場所は、毎月発行の広報かさおか「図書館発」のページに掲載しています。足を運んでみてください。

かぶとがに号で借りた本の返却日は、次の巡回日となっています。

視聴覚ライブラリー

視聴覚ライブラリーでは、16ミリフィルムやビデオソフトを備えて、子ども会や老人クラブなどの団体に貸出を行っています。アニメや人権教育、幼児教育などいろいろな種類があります。

また、映写機や液晶プロジェクター、スライドなどの機材も貸し出していますので、ご利用ください。

利用案内

開館時間：9時30分～19時

（土・日曜日は18時まで）

休館日：月曜日（ただし、第三日曜日の翌日を除く）、

第三日曜日、毎月末日、年末年始、祝日

貸出：市内または福山市に在住の人、及び市内に在勤・

在学の人で、一人10冊以内。

貸出期間は二週間です。なお、郷土資料・辞典など一部貸出できない本もあります。図書館の開館時間以外には、返却ポストから返却できます。

図書館からのお願い

図書館に置いてある本は皆さんのものです。利用する人が気持ちよく本を読めるよう、大切に扱ってください。



森田思軒顕彰講演会
とき：11月14日(日)13時～
ところ：保健センターギャラクシーホール

講師：中林良雄氏
（玉川大学教授）

演題

「森田思軒と明治の文化」

問合せは

図書館

☎ 63 1038まで

Eメール：tosyo@ib.city.kasaoka.okayama.jp

Kasaoka.Okayama.jp

「どんなこともケロツと」

イラスト やましたようこ
吉備人出版



筆者インタビュー

やましたようこさん

真鍋島出身。基本的には普通の会社員。たまに漁師料理「漁火」の看板娘。

子どもの頃の私の夢は小説家になることでした。そのために、まずはたくさんの本を読もうと、中学時代は暇があると図書室に通い、棚の端から順番に読んでいったので、真鍋中学校の本は三年間で一通り読破してしまいました。

大人になってからは、機会あるごとにエッセイを書くようになりました。この本の題材は、私の周りで起こるたわいもない出来事です。圧倒的にポジティブシンキングな父、ボケっぷりも半端じゃない姉妹、そして我が道をひたすら突き進む友人。多彩なキャラ

クターが、日々私に笑いの種を提供してくれます。きっと読者の皆さんも共感を覚えてくださることでしょう。読み進むうちに「フフフツ」と笑っていただけなら本望です。

やましたようこさん

ゆうこさんの妹。地元岡山の短大を卒業。現在は主婦とバイトにいきりんでいる。

小さい頃の夢だったイラストレーター気分を味わうことができ、姉に感謝しています。自分の絵が本になっているのは、不思議な感覚で夢のようなです。

これからもっと絵の練習をして、第二作目の出版に備えたいと思います。そして、ネタになるようにみんなでおもしろおかしい毎日を過ごしていきたいです。



「とねさん（左）とゆうこさん（右）」
▲「皆さん読んでくださいますように」と話している様子